



# マスカット

2009年度 第4号 (2009.11.9発行)

今年度の文化・レクレーション企画第2弾のお知らせです。

## 劇術工房・夢幻月「銀河鉄道の物語」鑑賞券を1,000円で！

最近、演劇とか、見に行ったことがありますか？ 日々の仕事に追われていると、ゆったりと文化に触れる時間、虚構の世界に入り込んで、現実世界を異化するような時間がとれなくなってしまいます。心の豊かさを失い、乾いていってしまうんですね。こんなとき誰かが「いっしょに、劇でも見に行かない?!」と誘ってくれたら元気が出るんだけど・・・。

そこで、今年度の文化・レクレーション企画第2弾は、演劇の鑑賞券購入補助です。

劇術工房・夢幻月「銀河鉄道の物語」(原作：宮沢賢治 脚色・シナリオ：遊雲)

日時：2009年12月5日(土) 19:00～

12月6日(日) 14:00～(いずれも開場は30分前)

会場：天神山文化プラザ(岡山市北区天神町8-54)

鑑賞券：1,000円 (通常は当日2,500円、前売り2,000円)

( 曾布川研究室で販売。12/2(水), 4(金)の昼休みは教職員懇話室にて販売します。 )

今回の演劇は、「劇術工房・夢幻月」。知ってますか？ この劇団、教育学部庶務係の福瀧朋子さんが団長なんですよ!! 彼女に今回の作品を紹介してもらいました。

皆さまもよくご存じの宮沢賢治さん。作家であり、哲学者であり、多彩な才能をもって創られた作品は今なお多くの人々に愛されています。作品のひとつ『農民芸術概論綱要』の序章の中に「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」という言葉があります。いつの世にも必要でありながら、当たり前すぎて見過ごされているもの...そのような賢治さんの想いが『銀河鉄道の夜』にも色濃く現れています。

色々な場所で何度も舞台化されてきた素晴らしい作品ですが、独特な言葉の言い回しや表現の難しさのため、分かりにくいとも言われてきました。そこで私たちは今回、『銀河鉄道の夜』のの流れや根底に潜む想い、そして哲学を、現代の言葉や状況に置き換えたシナリオを作りました。賢治さんの想いが芸術性を損ねることなく、より皆さまに解りやすく伝わる舞台になると思います。

悲しみや苦しみからでも、人は学び、力にして生きていける。幻想的な物語の中で、それを頭で理解するだけでなく、実際に感じる事が出来るのが舞台というライブの醍醐味です。人の心を打つ生きた舞台、観に来て下さる人の心に残るもの、そんな舞台を創りたいと思います。そして今回はよりその世界観を感じてもらうために、スタジオ公演では出来ないような、舞台装置・照明などにも力を入れたいと思っています。

さらに、私個人といたしましても、演劇活動20周年という節目の年でもあり、この年の瀬にその集大成として取り組んで参りますので、ぜひ一度足をお運び下さいませ。

## < 劇術工房・夢幻月 について >

2000年4月、前身となる劇団虬（みづち）のメンバー3名により、旗揚げ。『幸せの種、優しさの種をまいていく』をコンセプトに、年2回程度の公演を行っています。舞台の上で数限りない森羅万象を、人の心が生み出す事象を映し出し、お客様に届く物語を創っていきたい...劇術工房 夢幻月はそのような想いから生まれました。

公演タイトル	日程	会場	ステージ数
銀獅子～優しい猫の物語	H.14.10.25～11.1	シアターみづち	6
夢幻月～十五夜の物語	H.15.2.1～2.1	倉敷アイシアター	2
チボリアミアリーミュージカル ツポの不思議なお手伝い	H.15.4.20	チボリ公園こども劇場	3
チボリアミアリーミュージカル ツポとみにくいアヒルの子	H.15.9.28 H.16.4.11～8.15	チボリ公園こども劇場	23
繕う雨／踏み台の上の形	H.17.2.11～2.27	シアターみづち	9
踏み台の上の形	H.17.3.20	表町三丁目劇場	1
永久の王国	H.17.9.2～10.2	シアターみづち	9
木霊の森～いつか行ってみたい場所	H.18.5.12～6.4	シアターみづち	9
月の扉～もう一つの竹取物語	H.18.9.23～9.24	天神山文化センター	2
銀河鉄道の物語	H.19.3.16～4.1	シアターみづち	9
奇跡の笑顔～海と大地の物語	H.20.2.16～2.17	天神山文化プラザ	2
木霊の森～いつか行ってみたい場所	H.20.9.15～9.30	シアターみづち	5
クリスマス特別公演 踏み台物語	H.20.12.20	シアターみづち	1

